



今月号の表紙 大河原町総合防災訓練

特集

- ・防災おおがわら 命を守る防災対策
- ・第27回 参議院議員通常選挙

広報 おおがわら No.682

7
2025

■発行日/令和7年7月1日発行 ■印刷/兼津田印刷
■発行/大河原町役場 ■編集/総務課総務広報係
〒986-1293 宮城県柴田郡大河原町字新南19
☎0224-53-2111 ☎0224-53-3818 ✉koh.o@town.ogawara.miyagi.jp



大河原町職員採用試験

初級行政

初級土木

社会人経験者
土木

社会人経験者
ICT

申込受付期間 令和7年7月1日(火)～8月4日(月)

試験日 令和7年9月21日(日)

問合先▶総務課 庶務人事係(2階④窓口) ☎0224-53-2111

ホームページ



Instagram



OOGAWARA_RECRUIT

さくらっきー♡のイチオシ!

こんにちは!観光物産協会です。今年も新開地区のブルーベリー農園にて摘み取り体験を開催します。摘み取りをしながら食べたり、持ち帰り(購入)もできます。さらに、今年は7月26日にイベントを初開催しますので、ぜひ、ご参加下さい!

観光物産協会が
ブルーベリー摘み取りで
ベリーグッドな
イベントを企画。
みんな挑戦してね。



夏の思い出にブルーベリーの摘み取り体験をしてみませんか?

期間:7月19日(土)、20日(日)、21日(祝)、
26日(土)、27日(日)
8月2日(土)、3日(日)、
9日(土)、10日(日)、11日(祝)、
16日(土)、17日(日)

開園時間:10:00～16:00
入園料:大人700円、小学生以下300円
(自由に食べてください)

持ち帰り料金:200g 600円

場所:金ヶ瀬字新開 22番地～40番地1(駐車場有)
来園の注意点:雨天休園。足元が悪い場合がありますので長靴をご持参ください。農園にトイレはございません。来園の際は各自での暑さ対策にご協力をお願いします。
連絡先:☎090-9539-1961(新開ブルーベリー研究会・富川)



▲ハイブッシュ系のブルーベリー

観光物産協会主催
摘み取り特別イベント

ブルーベリー摘み取り
200gピタリチャレンジ!

日時:令和7年7月26日(土)
時間:10:00～14:00

- 200g量ってみたらピタリ賞
➡ブルーベリー「+200g」プレゼント
- 200g量ってみたら±10gニアピン賞
➡「一目千本桜サコッシュ」プレゼント

(一社)大河原町観光物産協会 <https://www.oogawara.or.jp/>
☎0224-53-2141 営業時間:午前9時～午後5時
休館日:月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日休館日)
※7月21日(月)は臨時休業日となります。

人のうごき 6月1日現在 ※()内は前月比

人口	男性	11,429人(-8)	世帯数	5月中の人口移動	出生	死亡	転入	転出
23,236人(±0)	女性	11,807人(+8)	10,591戸(+5)	8人(-6)	16人(-12)	73人(-67)	65人(-42)	

命を守る 防災対策



災害に事前に備える

① 家具等の転倒防止の備え

居住形態や家具の種類に合わせ、様々な固定方法があります。ポール式やL字金具を使用しなくても、収納箱の身近な素材の活用、複数の固定法を組み合わせ、より効果的に転倒を防止できます。

- ・家具の転倒防止
- ・リビング、キッチンの転倒防止
- ・寝室の転倒防止 など

② 災害用品の備え

必要に応じて、避難する際の物資を納めた非常持ち出し袋など、自分にとって必要な物を考えて準備します。

持ち出せる量は、成人男性で約15kg、成人女性で約10kg、こども・高齢者で約6kgが想定されます。

- ・非常持ち出し袋
- ・貴重品の備え
- ・常時携行する災害用品
- ・常用薬、お薬手帳の備え など

③ 備蓄品を確認して備える

日頃利用している食料品や生活必需品を少し多めに購入しておく「日常備蓄（ローリングストック）」の視点を持ちましょう。

- ・食料品の日常備蓄
- ・トイレや怪我への備え
- ・非常用に役立つキッチングッズ など

④ ペットの備え

災害時の避難先でほかの避難者に迷惑をかけない基本的なペットのしつけ、また食べ慣れているペットフードなどの物品が必要となります。

- ・ペットの社会化のしつけ
- ・ペットの最低限必要な災害用品 など

出典：政府広報オンライン「【防災特集】災害に事前に備える・災害時に命を守る一人ひとりの防災対策」を加工して作成

防災士の資格取得の助成をしています

『防災士』って？

“自助”“共助”“協働”を原則として、社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を修得したことを日本防災士機構から認証された人です。



町では、防災士の資格取得に要する経費5万円を上限として助成しています。

- 対象者 町内に住所を有するかた、または町内の事業所に勤務するかた
- 条件 ①資格取得後、町の防災士資格保有者名簿に登録し、行政区、自主防災組織及び消防団への名簿の提供に同意できるかた
②町などと協働して地域防災力向上のための活動を継続して行えるかた など

そのほかの要件などについては、右記の二次元コードからご確認ください。



出典：認定特定非営利活動法人日本防災士機構

地震や水害などの自然災害は、時として、想像を超える力で襲ってきます。しかし、日頃から防災対策をしておくことで、被害を少なくすることはできます。

災害による被害をできるだけ少なくするためには、一人ひとりが自ら取り組む「自助」、地域や身近にいる人同士が助け合って取り組む「共助」、国や地方公共団体などが取り組む「公助」が重要だと言われています。その中でも基本となるのは「自助」、自らの命は自らが守る意識を持ち、一人ひとりが自分の身の安全を守ることです。

『自助』の取組がとても重要です

災害が発生したときは、自分が無事であることが最も重要です。「自助」に取り組むためには、まず、災害に備え、自分の家の安全対策を講じておくとともに、外出先などで災害に遭遇したときの、身の安全の守り方を知っておくことが必要です。

また、災害時に生き延びていくためには、水や食料など災害用品の備えをしておくことも必要です。防災対策に、「絶対大丈夫」ということはありません。防災対策だけでなく、一人ひとりが平時からハザードマップを確認し自宅の災害リスクを認識するなど、自分の周りにどのような危険が及ぶのかを考え、その被害をできるだけ少なくするために対策を講じることが重要です。



町内の児童福祉施設に非常通報装置を設置しました

大河原町内の児童福祉施設4か所（桜保育所・上谷児童館・児童センター・世代交流いきいきプラザ）に非常通報装置を設置しました。

非常通報装置は、緊急時に装置のボタンを押すだけで、警察が施設へ駆けつけます。この装置を導入することで、子どもたちの安全をより一層確保し、安心して保育を行うことができます。さらに、緊急時に冷静な対応ができるよう、定期的な不審者対応訓練を実施していきます。

町では、非常通報装置設置事業補助金を設け、民間保育所においても、安全な保育環境の整備に努めてまいります。



▲大河原警察署のかたから非常通報装置の使用方を伺いました。

100歳を迎えられたかたへ、敬老の意を表して町からお祝いと褒状が贈られました



5月16日、二瓶 もよさんへ町からお祝いと褒状が贈られました。

もよさんは、七ヶ宿町の出身で、4人の子どもを育てながら、田畑などの農業を手伝ってこられました。昭和50年4月に大河原町へ転入されてからは、家庭菜園づくりや図書館での読書などを楽しまれました。

また、裁縫が得意とのことで、浴衣や半纏等の衣服を仕立ててきたそうです。

好き嫌いなく、しっかりとご飯を食べるもよさん、これからもお身体を大切に元気で過ごしてください。



5月28日、遠藤 キイさんへ町からお祝いと褒状が贈られました。

キイさんは、これまでに米や野菜を作りながら養蚕をしてこられ、時には神社で綿あめの出店をしていたこともあり、『近所で一番の働き者』と言われていたそうです。

また、御詠歌やカラオケ、民謡など歌うことが好きとのことで、現在もよく民謡を口ずんでいるそうです。

素敵な笑顔で手を振ってくださったキイさん、これからもお身体を大切に元気で過ごしてください。

第27回 参議院議員通常選挙

7.20

投票時間 午前7時～午後7時

投票日当日に行けない場合は、
期日前投票をご利用ください。



選挙公示日	日時	7月3日（木）
期日前投票日	日時	7月4日（金）～7月19日（土） 午前8時30分～午後8時
	会場	役場1階 町民ホール
投票日	日時	7月20日（日）午前7時～午後7時
	会場	投票所入場券に記載します

問合先 選挙管理委員会（総務課内）（2階③番窓口） ☎ 0224-53-2111

子ども第三の居場所事業に関する協定締結



5月23日、特定非営利活動法人アスイクと公益財団法人日本財団と「子ども第三の居場所」事業に関する協定を締結しました。

今回の協定により、日本財団からの助成を受けたアスイクが本町に「子ども第三の居場所※(通称：おおがわらきち)」を開設し、事業を運営することとなります。

おおがわらきちは、令和7年12月ごろに開所予定となっています。

子ども第三の居場所とは…

子ども第三の居場所は、こどもたちが安心・安全に過ごせるよう、小学校低学年のうちから『生き抜く力』を育む場所です。

具体的には、食事や歯磨きなど、基本的な生活習慣を整え、その上で、自己肯定感や人や社会と関わる力といった非認知能力を高めるためのプログラム(キャンプ・音楽・プログラミングなど)を通じて、お互いを尊重・協力し合う経験を重ねます。さらには、発達段階に応じた学習支援を行うことで、学力を身につけ、認知能力を高め、同時に保護者支援を行うことで、こどもの状況の好転が継続するよう包括的な支援を目指していくものです。



※日本財団『子ども第三の居場所』・『みんなの「子どもを想う力」をつなぐ』のパンフレットを参考に作成

交通死亡事故ゼロ1年間達成に伴う
宮城県警察本部長祝詞伝達式



5月26日で町内交通死亡事故ゼロ1年を達成した本町へ、5月29日に大河原警察署長から祝詞の伝達が行われました。

主要な幹線道路を有している大河原町ですが、交通死亡事故ゼロを達成できたのは、町民の皆さまをはじめ多くの関係機関に交通事故防止にご尽力いただいたことによるものです。

今後も交通ルールとマナーを遵守し、交通死亡事故ゼロの期間を長く継続できるよう、交通安全に取り組んでいきましょう。

大河原駅前自由通路内の花苗植栽活動



6月8日、大河原駅前自由通路内において幸町子ども育成会・親子会による『花いっぱい運動』が行われました。

幸町区の親子と役員合わせて40名以上が参加したこの事業は、良好な景観形成と活動を通じたこどもの育成を目的として昨年からの町からの依頼を受け、地区が取り組んでいるものです。

真剣に取り組むこどもたちの姿を目にした親たちの顔には笑顔が咲き、プランターに植栽された色とりどりの花々は、自由通路を華やかに彩りました。

町内各小学校運動会

5月18日、町内各小学校で運動会が開催されました。

大河原小学校では、6年生の鼓笛パレードでスタートしました。その後は、各学年ごとの徒競走、低学年の玉入れや可愛いダンス、中学年のぐるぐるタイヤフーンや息の合ったソーラン節、高学年の大河原音頭と迫力ある騎馬戦などが行われました。

児童たちは、練習の成果を発揮し、最後まで力いっぱい頑張りました。

※写真は、大河原小学校の運動会の様子です。



明日の青少年を育てる会 善行篤行慈愛表彰式



5月28日、役場大会議室において「明日の青少年を育てる会 善行篤行慈愛表彰式」が行われました。

表彰式では、下校途中にケガをしたかたを見つけて手当てを行った生徒や、商業施設での防犯啓発活動や地区行事におけるボランティア活動へ積極的な参加をした生徒と団体に対し、学校から推薦された町内の中学生6名と1団体(金ヶ瀬中学校野球部)が表彰されました。

今後も、青少年の善行の輪が広がるよう、地域で見守り、育てていきましょう。

令和7年度家庭教育支援事業
子育て親育ち講座



5月23日、令和7年度家庭教育支援事業の一環として、第一光の子保育園で東北大学病院小児科公認心理師の佐藤しおり先生をお招きし「子どもの発達とメディアとの付き合い方」と題して、子育て親育ち講座が開催されました。

講座には、3歳児クラスの保護者約40名が参加し、メディアについての日頃の悩みや不安を参加者みんなで共有し対応を考えました。

しおり先生から「メディアを利用する時間を減らそうと頑張るのではなく、人と楽しむ時間を増やすことが大事です。」とお話いただきました。

令和7年度 大河原町総合防災訓練

6月8日、大河原町総合防災訓練が金ヶ瀬中学校で行われました。

今回は、重点地域として金ヶ瀬1～6区、湯尻区、新開区、新寺区、堤1・2区を対象に行い、約200名のかたが参加しました。

訓練内容は、大規模な地震が発生したことを想定した避難所開設、炊き出し、初期消火・煙中通過、孤立集落救出などの訓練を行いました。



金ヶ瀬小学校 租税教室



6月12日、金ヶ瀬小学校6年生を対象に、税の意義や役割について理解してもらうために租税教室が開催され、町職員が授業を行いました。

今回は、『税ってなんだろう？何に使われているの？』というテーマで税金の種類や仕組みについてクイズを交えて説明し、税金がなくなったらどうなるのかを、DVDを見て学びました。児童たちは「税金を納めないとどうなるの？」と積極的に質問していました。

最後に1億円のレプリカを持ち、お金の重さを体験しました。



2025 元気アップフェア in おおがわら



6月14日、中央公民館において『2025元気アップフェアinおおがわら』が開催されました。

仙台市宮城野障害者福祉センターの作業療法士の市村敦氏から「転倒予防でいつまでも元気に！」と題して転倒の原因や予防するための講演をいただき、身近な転倒リスクについて参加者と一緒に考えました。

最後に自宅でできる転倒予防体操として手足の体操を実演していただき、参加者も実践しました。

「楽しい人生を送る」ため、普段の生活を振り返る時間になりました。

大河原町交通安全指導員委嘱状交付式

6月9日、役場大会議室において、大河原町交通安全指導員への委嘱状交付式が行われました。

町から交通安全指導員として委嘱されたのは24名で、出席した指導員へ町長から委嘱状が手渡されました。任期は、2年間になります。

交通安全指導員は、横断歩道付近での街頭指導や交通安全教室への出動など、交通事故防止と交通安全のためのさまざまな活動を行います。



- | | | | | |
|---|---|---|--|---|
| 
鳥居 清行 隊長 | 
高橋 誠行 副隊長 | 
高橋 清 副隊長 | 
半澤 敏美 班長 | 
鈴木 幹彦 班長 |
| 
佐藤 伸 班長 | 
菊地 優子 班長 | 
高橋 信幸 班長 | 
庄司 一郎 隊員 | 
八島 悦夫 隊員 |
| 
橋浦 寛 隊員 | 
阿部 良 隊員 | 
佐藤 親弘 隊員 | 
吉田 展世 隊員 | 
鈴木 克宏 隊員 |
| 
志村 健 隊員 | 
古幡 晴輝 隊員 | 
中村 淳 隊員 | 
森 久美子 隊員 | 
齋 恵美 隊員 |
| 
阿部 敬信 隊員 | 
秋山 肇 隊員 | 
佐藤 秀子 隊員 | 
目黒 佳代子 隊員 | 
交通安全指導員の募集についてはコチラから |

motoki.co.jp 「ふるさとを大切に、共に心豊かに生きてゆきたい」
粗大ゴミや不要品を回収します。
株式会社 **モトキ**
TEL (0224) 51-1155
本社 宮城県柴田郡大河原町字新南59-8
〒989-1245 TEL: (0224) 51-1100 FAX: (0224) 51-1166
船岡工場 宮城県柴田郡柴田町大字船岡字八入26-6
〒989-1600 TEL: (0224) 51-1155

新築・リフォーム・リノベーション
life renovation **ekus**
株式会社 **エクセルショップ**
宮城県柴田郡大河原町字新南 27-1
TEL 0224-52-1227
www.ekus.jp

住宅型有料老人ホーム **サンガ**
あったかホームで暮らしませんか
入居者さん募集中
長期・短期
急なご利用もOK
ホーム内併設
● 居宅介護支援事業所
● ヘルパーステーション
大河原町字東39-8(大河原小学校近く)
全72室
TEL. 0224-87-8828

住宅百貨 **ワカキグループ**
ワカキハウス
注文住宅
リフォーム
おまかせ下さい!!
AM10:00~PM6:00
ワカキ大河原店 総合住宅展示場
0120-32-1616
ビジネスホテル154室
グリーンホテル大河原
準天然温泉
日帰り入浴400円
角田にも全145室の系列ホテルがございます
グリーンホテル角田
大河原町字広原 48-8(4号バイパスそば)
0224-53-7611
賃貸・分譲住宅
アパート
すまいるシリーズ
入居者募集中
土地・建物
(有)若木商会
大河原町字広原 17-12(生協近く)
0224-53-4801

えずこホール イベント案内

えずこウィンド・アンサンブル
チャリティーコンサート25th

7/13 [日] 入場無料
14:00開演 大ホール
地域の音楽愛好家たちによる吹奏楽のコンサートです。夏にふさわしい活力溢れる音楽をお届けします♪
【演奏予定曲】
●レ・ミゼラブル
●BACK TO THE FUTURE
●交響組曲「風の谷のナウシカ」3章
～よみがえる昭和の青春～

えずこ 男声合唱団
オープンワークショップ
60歳からの楽しいカラオケ活動

合唱ワークショップ
うたごえ喫茶

7/21 [祝・月] 入場無料
10:00～11:40 平土間ホール
昭和の懐かしい名曲の数々を楽しく合唱しませんか？
男性・女性どなたでもご参加いただけます！（事前申込み不要）

えずっこひろば
～親子で楽しむ遊びの場所～

7/16 [水]
10:00～12:00
会場：ホワイエ 参加：無料
（出入り自由/申し込みの必要はありません。）

えずこホール
TEL 0224-52-3004
〒989-1267 柴田郡大河原町字小島1-1
URL : <http://www.ezuko.com/>
info@ezuko.com

ぼかぼかことばがあふれる学校に

4月に校長から「いつでも・どこでも・誰にでも、立ち止まってあいさつをする」と、「人の心や体を傷付けることをしないこと」について全校児童にお話がありました。特に、相手を嫌な気持ちにさせる「ちくちくことば」ではなく、相手の心を温かくする「ぼかぼかことば」で接してほしいということを児童に強調しました。

新しい学級、新しい先生、新しい教科書を前に児童は心をわくわくさせながらも、一方でドキドキの不安感も抱きながらの4月を過ごしましたが、5月18日に開催した運動会では一人一人が大きな声を仲間と掛け合いながら、走ったり、投げたり、踊ったり、全力で取り組む様子が見られました。

4月はじめの校長からのお話をしっかりと聞いていたからこそ、新しい仲間と協力して運動会に参加することができたのだと思います。



本校では対話に重きを置いた授業を行っています。日々、相手のことを思いやって言葉を紡ぎ合うことで信頼関係が築かれていきます。

今後も児童の心温まることばで満たされる学校を目指して、チーム大の力を結集してまいりたいと思います。

大河原小学校

金ヶ瀬小学校 大運動会

今年の大運動会は、雨天のため1日順延して実施しました。順延した日は、気温は少々高めでしたが、朝から快晴で、子どもたちが練習の成果を存分に発揮するには絶好の天気となりました。

運動会では、徒競走や団体競技、表現運動、選抜選手によるリレー等、白熱した競技が繰り広げられ、結果は紅組の優勝で幕を閉じました。

今年、「勝利・全力・助け合い」というスローガンのもと、「応援も楽しい運動会」を目指して練習に励んできました。プログラム1番の「応援合戦」では、高学年の児童が先頭に立ち、声がかかるほどの大きな声で迫力ある応援を披露しました。そして、その姿に憧れる下級生が、大空に向かって元気いっぱい「ゴーゴー」の歌声を響かせました。



金ヶ瀬小学校

第3期大河原町食育推進計画を策定しました

第2期大河原町食育推進計画が令和6年度で計画期間の最終年度を迎えたことから、これまでの取組状況やその成果、推進上の課題等を踏まえつつ、新たに第3期大河原町食育推進計画を策定しました。この計画は、効果的に健康づくりを推進するため第3次健康増進計画、第2期自殺対策計画と一体的に策定しました。



【基本的な方向】

町民や地域を主体に、生涯にわたって健康で豊かな人間性を育むために、食について自ら学び、体験し、食を選択する力を習得し、楽しみながら心豊かな食生活を営む力を育みます。さらに生活に根ざす知恵や技を地道に伝え、みんなで支えあい、心と体が元気になるまちづくりを目指します。

そのために、第2期食育推進計画に引き続き、「『おおがわら』食で育むところからだ」をスローガンとして、「お・お・が・わ・ら」にちなんだ5つの基本目標を掲げ食育を推進します。



【施策と目指す姿】

施策①食育を通じた健康づくりの推進

- ・栄養バランスの取れた食事を毎日3食欠かさず食べる人が増えている
- ・自分にとって適切な食事の質と量を知り、食事をとっている人が増えている

施策②食文化への理解と継承

- ・家庭で地場産品を普段の食事に使ったり、行事食や郷土料理を食べる人が増えている
- ・学校給食で地場産品を利用したり、郷土料理を提供する機会が増えている

施策③食の安全安心の確保

- ・食品の安全性についての基本的な知識を持ち、それを踏まえて自ら判断し、行動できる人が増えている

施策④地域で支えあう食環境づくり

- ・食育に関係する各種団体が、地域の食に関する課題を共有しながら、連携・協働して取り組む活動が増えている
- ・地域の食育活動に積極的に参加する人が増えている

施策の取組については重点年度を設定し、令和7年度は「食育を通じた健康づくりの推進」「食の安全安心の確保」について重点的に食育の推進に取り組んでいきます。計画の詳細については、右記の二次元コードからホームページをご参照ください。



だれでもアーティスト

Everyone is an artist



▲ピンク



▲とんぼ博士



▲パープル

大河原町公式 YouTube にて「広報おおがわら おしらせばん」の音声データを掲載しています

令和7年度から大河原町の公式 YouTube にて、「広報おおがわら おしらせばん」の音声データを掲載しています。ボランティア団体の「糸でんわ」からのご協力のもと作成しております。

お時間のあるかたは、ぜひお聞きください。右記の二次元コードからもご覧になれます。

※編集の都合上、アップロードまでにお時間がかかる場合がございます。



毎月3名に500円の図書カードをプレゼント!!

写真などはメールでも応募可能です！
⇒ koho@town.ogawara.miyagi.jp まで。
メールやイラストを描いたハガキには「住所・氏名・ペンネーム」を忘れずに記入してね!



〒989-1295
大河原町字新南 19 大河原町役場総務課
「だれでも！アーティスト」係

企画デザインから総合印刷まで

株式会社津田印刷

印刷業務全般

- 広報・会報
- パンフレット
- チラシ・ポスター
- 名刺・はがき・封筒
- 記念誌・個人誌
- 事務用印刷(各種帳票)
- のぼり・Tシャツ・クリアファイル等のグッズ
- 横断幕
- ドローン空撮(画像・動画)

大河原町字東原町13-5

0120-52-5550

HP QRコード

テレビ東京・BS日テレ・メディア出演多数！
地域密着・蜂の巣除年350件以上の実績

蜂 あなたと家族の安全と安心を守ります!

フリーダイヤル

0800-8080-118

大河原町金ヶ瀬のスズメバチハンター

農地/空地の草刈りもご依頼ください! 株式会社百年人生 佐藤 進

とんとんの丘

もちぶた館

本店 営業時間/10時~19時
東田郡大河原町新寺字北185-11
Tel.0224-51-5811

広葉店 営業時間/11時~18時
東田郡大河原町字広葉34-37
Tel.0224-53-6211

いと湯

営業時間/10時~22時
「真砂町」11時~21時(土・日・20時~25時)
東田郡大河原町新寺字北185-11
Tel.0224-51-5110

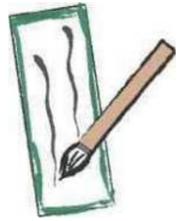
定休日 毎月第3水曜日

わがまち 文芸道場

沖波を呼び寄せるかに花梅桐
恋はしづかにもやしゆくもの梅雨夕焼
遠郭公 厨の水をそとと止め
葉桜の色濃き風に母の声
もう誰も知る人は無し麦の秋
鈴蘭や北国の道覆ふかに
アイスコーヒー一杯分の文庫本
Sの字に水脈のきらめき蛇泳ぐ
たんぼぼの絮追ふ先に戦地の子

伊澤 二三子
大久保 和子
日下 節子
鈴木 純子
永野 シン
三塚 直樹
山家 美智子
遊佐 徹
浪山 克彦

【大河原俳句会】



まちの本棚 ~駅前図書館今月の新刊~

問合先 大河原町駅前図書館 ☎ 0224-51-3330
開館時間 平日 10:00~19:00 月 0224-51-3331
土日祝 10:00~18:00

一般

スーパーAIが人間を超える日

竹内 薫:著【プレジデント社】

ヒトはスーパー AI と共存できるのか。人間のように思考し、感情を理解する能力を持つ AGI が実現したときの暮らしやビジネスの変化、直面する課題やリスクを論じ、AI の超発展形がもたらす近未来を解き明かす。

児童

新ざんねんないきもの事典

今泉 忠明:監修 下間 文恵ほか:絵【高橋書店】

「ゾウは大きすぎて、毛を失う」「フクロウは昼間は弱い」「ワニは心臓に穴が空いて体力不足」…。一生懸命なのに、どこか残念な生き物たちを分類で紹介。どうして残念になってしまったのかを、進化の歴史とともに伝える。

小説

ミス・パーフェクトの憂鬱

横関 大:著【幻冬舎】

「誰か」は何もしてくれない。自分が変われば世界が変わる!元エリート官僚で、総理の隠し子のミス・パーフェクトな莉子が、悩みを持つ人たちと一緒に目の前の問題を解決する、爽快世直しシリーズ第3弾。

絵本

つぶ・つぶ・つぶてのくのいちご

うえだしげこ:ぶん・え【大日本図書】

忍法・忍術は天下一のくのいちご。唯一、苦手なのは笑うこと。ある日、とまとのさまからの命令を受けたくのいちごは、高く険しい山のとっぺんでのろしをあげるため、お調子者のにんじんじやといっしょに出かけるが…。